

Kyokuryo Exchange Program

「旭陵留学生プログラム」 Newsletter

岐阜県立中津高等学校

同窓会

平成31年2月20日

Vol.17

今回から次回号にかけて、カナダ・アメリカに渡り約半年が経過した、旭陵留学第14期生の林昌佐美さんと小関夏鈴さんの体験レポートをお届けします。まずはカナダ・アルバータ州にてホームステイをしながら地元の公立高校に通っている林昌佐美さんから紹介します。

カナダにきて半年が経ちました。人生で一番短く感じた半年でした。こっちに来たばかりのころは十か月も知らない土地、知らない人たちと暮らしていけるのかとても不安でした。でも案外あっという間に過ぎていきました。ホストファミリーとは一緒にショッピングに行ったりスキーをしたり映画を見たりパズルをしたり、とても楽しい家族です。学校は日本よりもはるかに自由で、みんな優しく、とても楽しいところです。自分の好きな教科を学んで、みんなとても生き生きしているように感じます。私はフォトグラフィー、化学、社会、数学を前期

スノーモービルを体験しました！



に取りました。科学や社会、数学は日本の授業とそこまで変わりませんが、カナダの学校はパソコンやスマホを使った授業も多いです。授業の復習をゲーム感覚でできたり、YouTubeにあがっている動画で授業をしたりすることもあり、教科書はそんなに使いませんでした。フォトグラフィーは、自分の好きなものをもってパワーポイントを作成する授業です。ほかのクラスに行って写真を撮ったり外に出て車の写真を撮ったりします。カメラを家に持ち帰ることもできるのでペットの写真も撮れたりしてとても楽しいです。今の学期はフード、生物、演劇、アウトドア、英語をとっています。フードは自分たちでお菓子を作ったり



ハロウィンでの友達との仮装

します。アウトドアはキャンプについて学んだり、野生動物の勉強をしたりします。日本のように学校祭があったり遠足があったりするわけではないけれど、ハロウィンには先生全員が海賊の仮装をしたり、夜には学校でダンスパーティーがあったり、クリスマス前最後の学校の日、クラスみんなで朝ご飯を食べたりパイレーツ・オブ・カリビアンを授業のかわりに見たりしました。生徒よりも先生たちのほうが楽しんでいたりしてとても楽しいです。私は合唱クラブ

に入っていてクリスマスのシーズンには、クリスマスソングを披露しました。初めのころはなかなかうまく発音ができなくて難しかったけれどだんだんできるようになりました。先生はとても面白く、このクラブに入ってよかったなと思います。友達とはハロウィンの時に一緒に仮装をしてトリックオアトリートをやりました。わたしの誕生日にはバースデーケーキを作ってくれました。ティーパーティーをしたり、友達の家にお泊りもしました。ほかにも教会に毎週行ってたくさんの人としゃべったり、ユースグループに参加して友達と遊んだりしてとても楽しいです。残り半分の留学生活も充実したものになるようにやりたいことたくさんやり、勉強もしっ



カウボーイ大会にて

I keep on trying hard!! There are only 5 months left to go!! If you are gonna do it, do it!_